

第34回宮古市福祉作文・標語コンクール～入賞作品決定～

今年度の福祉作文・標語コンクールには、作文の部に全75点（小学校の部16点、中学校の部27点、高等学校・一般の部32点）、標語の部に307名、合計492名の応募をいただきました。

この中から、9月中旬に行われた審査会にて入賞作品34点が決定しました。表彰式は10月30日（日）、宮古市民文化会館大ホールで行われた、第17回宮古市社会福祉大会内で行いました。入賞者の皆さま、おめでとうございます。



第17回宮古市社会福祉大会にて、作文を朗読する石曾根 萌音さん(作文の部 高校・一般の部最優秀賞)

「作文部門」入賞者

部門	学年	賞	タイトル	学校	名前
小学校の部	1年	優秀賞	おじいちゃんは、はつめいか	宮古市立山口小学校	竹内隆玄
		最優秀賞	おばあちゃんはおばあちゃん	宮古市立宮古小学校	坂本大志
	4年	優秀賞	助けるときの勇気	宮古市立宮古小学校	橋場史乃
		優良賞	ゆっくりでいいよ	宮古市立新里小学校	太長根星音
	6年	優秀賞	ひいおばあちゃんと家族	宮古市立崎山小学校	野崎魁
		優良賞	たくさんの病院の方々	宮古市立崎山小学校	吉川瑠真
中学校の部	1年	最優秀賞	私のひいおばあちゃん	宮古市立宮古西中学校	船越紗菜
		優秀賞	認知症との関わり	宮古市立宮古西中学校	片岡樹
		優良賞	誰もが住みやすい宮古市にするために	宮古市立河南中学校	館洞旭
	2年	最優秀賞	「ありがとう」をきっかけに	宮古市立第一中学校	木村芽結
		優秀賞	地域の温かさ	宮古市立河南中学校	袈田小晴
		優秀賞	普通の暮らしの幸せ	宮古市立河南中学校	横田音緒
		優良賞	家族みんなで	宮古市立宮古西中学校	及川連華
		優良賞	僕にできること	宮古市立宮古西中学校	堀内柊哉
	3年	最優秀賞	自分が持つべきもの	宮古市立第二中学校	永沼奏汰
		優秀賞	手で繋がる未来	宮古市立第一中学校	伊藤優舞
		優秀賞	誰にでもやさしい社会に	宮古市立第一中学校	佐藤心音
		優良賞	変化と向き合う	宮古市立第一中学校	山岸碧生
		優良賞	身近な福祉	宮古市立第一中学校	森田丞太郎
		優良賞	挨拶と心の距離	宮古市立第一中学校	岩間詩月
高等学校・一般の部	最優秀賞	子どもの可能性は無限大	岩手県立宮古高等学校 2年	石曾根 萌音	
	優秀賞	福祉活動を通して感じたこと	岩手県立宮古高等学校 2年	大久保 彩	
	優秀賞	人の幸せ	岩手県立宮古高等学校 2年	前川 郁	
	優良賞	幸せの形	岩手県立宮古高等学校 2年	たか 橋 彩華	
	優良賞	全ての人住みやすいまちに	岩手県立宮古高等学校 2年	三浦 和奏	
特別賞	小学校の部	認知症のけいけん	宮古市立山口小学校 4年	桂 里乃愛	
	高等学校・一般の部	難解な「お先にどうぞ」	岩手県立宮古高等学校 2年	及川 裕雅	

「標語部門」入賞者

賞	標語	学校	名前
特選	違い知り 違い認める 大切さ	宮古市立宮古西中学校 3年	伊藤 怜華
入選	きみはきみ ちがう色でね いいんだよ	宮古市立磯鶏小学校 4年	なか 村 彩
	「どうしたの？」勇気の声 やさしさの声	宮古市立新里中学校 2年	高橋 咲
佳作	あいさつは 地域の人との かけはしだ	岩手県立宮古高等学校 1年	浪坂 一志
	支え合う 笑顔でつながる 地域の輪	一般	多田 美由紀
	さしのべる あたたかい手は たから物	宮古市立磯鶏小学校 3年	於本 珠依

令和4年度 歳末たすけあい運動が始まります

実施期間 12月1日から12月31日まで

スローガン つながり ささえあう みんなの地域づくり

歳末たすけあい運動は、共同募金運動の一環として、地域住民やボランティア、民生委員・児童委員等の協力のもと、新たな年を迎える時期に支援を必要としている方々が、地域で安心して暮らすことができるよう、様々な福祉活動を歳末の時期に重点的に行うための募金活動です。

ご無理のない範囲で、今年もあたたかいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

今年度の配分計画は次のとおりです。

在宅者配分	地域福祉活動配分
<p>【対象】</p> <p>○介護者 日常寝たきりの状態にある高齢者（要介護4又は5相当）及び常時介護を必要とする認知症高齢者を在宅で介護している世帯</p> <p>○在宅心身障がい児・者 歩行、食事、排泄、入浴等、日常生活において自立が困難であり、常時介護を要する状態にある在宅心身障がい児・者がいる世帯</p> <p>○出生世帯 宮古市内に在住し、令和3年12月2日から令和4年12月1日までに出生した子がいる世帯</p> <p>お子さまがお生まれになった世帯の皆さまへ 該当する世帯の方は令和5年1月13日（金）までに社会福祉協議会またはお住まいの地区の民生委員・児童委員へお問い合わせください。（期間を過ぎると配分できませんのでご注意ください。）</p>	<p>○団体配分 対象：次の団体が実施する年末年始行事への支援（活動経費の一部として）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自主的、自発的に活動している障がい児（者）、難病がある人々の当事者団体 2 子育て自主サークル 3 私立、無認可保育園 <p>○事業配分（助成事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業名 「みんなでささえあうあたたかい地域づくり支援事業」 ・対象 市内に活動の拠点を置き、小地域で住民を対象とした福祉活動を展開している住民グループ、非営利団体（町内自治会、子ども会、高齢者サロンなど）が、住民参加のもと地域福祉の充実のため年末年始の期間に行なう活動への支援（事業経費の一部として） ・助成総額 150万円（1団体上限6万円） ※対象外経費あり。 ・その他 他の補助金等公的支援を受けていない事業が対象
<p>※募集は終了しています。</p>	
<p>これらの配分単価、配分金額は、12月上旬に行われる宮古市共同募金委員会運営委員会で決定され、12月中旬から下旬にかけて配分されます。</p>	

一般公募助成「赤い羽根 じぶんの町をよくする活動応援事業」 令和5年度配分希望団体を募集します！

この事業は、「じぶんの町をよくする活動」を応援することを目的とした公募型助成で、赤い羽根共同募金を財源としています。

○申請受付期間

令和4年12月15日（木）～令和5年1月15日（日）※必着

○対象団体

宮古市内に拠点を置く民間団体・グループ（町内自治会、ボランティア団体・NPO法人など）。

○助成限度額

助成総額80万円（総額のうち複数の団体を採択します）

○採択要件等

- ・自分たちの地域をより良くするために、地域の課題解決に向けた取り組みをすすめる事業を採択します。
- ・新規事業でも、今後継続していく中で、地域づくり、福祉のまちづくりが期待できる事業を採択します。
- ・自団体が従来から行う活動の充実のみに留まるものや、物品購入を主目的としているものは除きます。
- ・他の補助金や公的資金を受けている事業は申請の対象となりません。

○申請書類について

宮古市総合福祉センター他、田老、新里、川井各事務局で準備しております。なお、書類をお渡しする際に、応募に係る詳細をご説明します。

※詳しいお問い合わせは、宮古市共同募金委員会事務局 ☎77-3061 までお問い合わせください。